鈴鹿市の多文化共生について

鈴鹿国際交流協会（ＳＩＦＡ）

令和８年１０月２９日

阿曽　麻理依

本日の説明内容

１．鈴鹿市概要

２．鈴鹿市の外国人について

３．鈴鹿国際交流協会について

４．各事業紹介

鈴鹿市の紹介

（１）概要
　鈴鹿市は、三重県の北部（四日市市の北）に位置し、面積は約２００平方キロ（水戸市よりやや小さい）、人口約１９万人となっています。



（２）自然環境
市の東側には伊勢湾が広がり、海苔の養殖等をはじめ漁業が盛んです。
また、市の西側は鈴鹿山脈に位置し、豊かな自然に恵まれています。市の中心部には、旧海軍工廠跡地を利用し、本田技研工業㈱鈴鹿製作所をはじめとした製造業が昭和の高度経済成長期から立地し、サプライチェーンを含めた自動車産業は、三重県を代表する産業となっています。

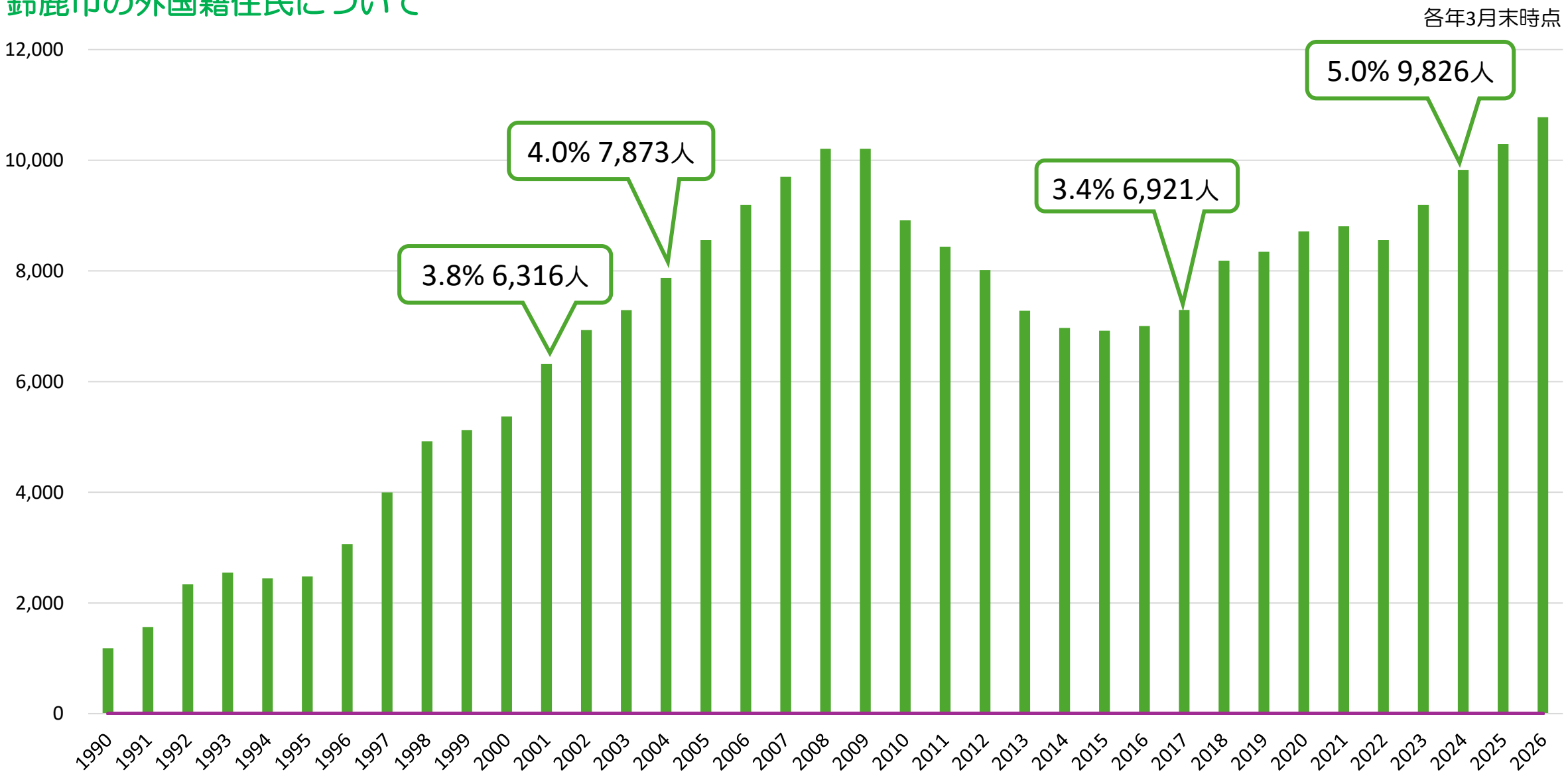
(3)歴史

年	概要
１９１７年（.S.17年）	市制施行
１９６２年（S.37年）	鈴鹿サーキット　開業
１９８９年（H.元年）	鈴鹿国際交流協会　設立
１９９０年（H.2年）	ルマン市・ベルフォンテン市　友好協定締結
２００４年（H.16年）	モータースポーツ都市宣言





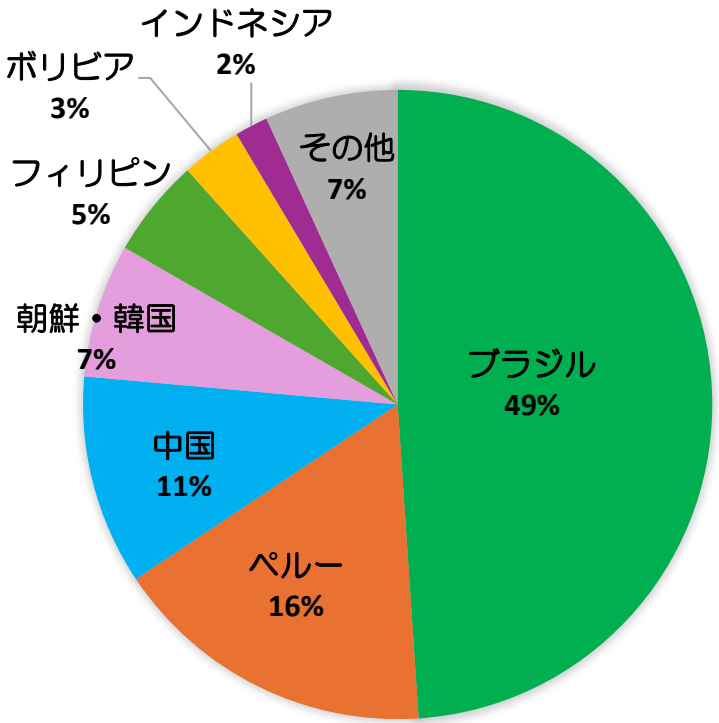
鈴鹿市の外国籍住民について



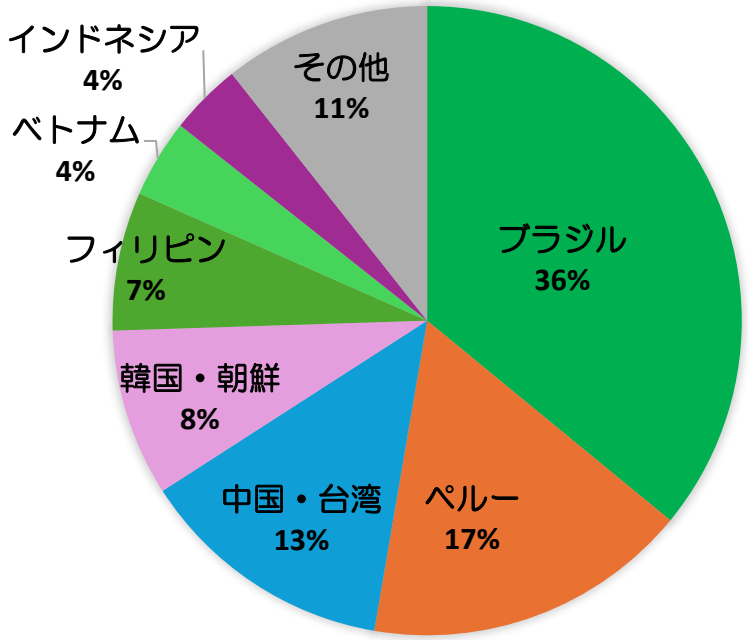
鈴鹿市の外国籍住民について

2026年9月末　11,019人　61か国　　人口 5.7%（全人口　192,006人）

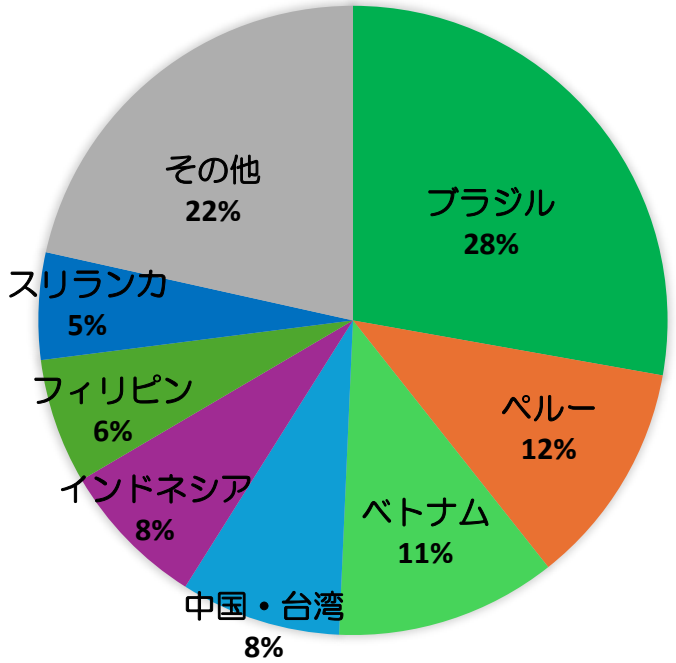
- ✓ 中南米出身者が未だ上位を占める
- ✓ 20年で外国籍住民の国籍が大きく変わってきている



2008年度末（5.0%）



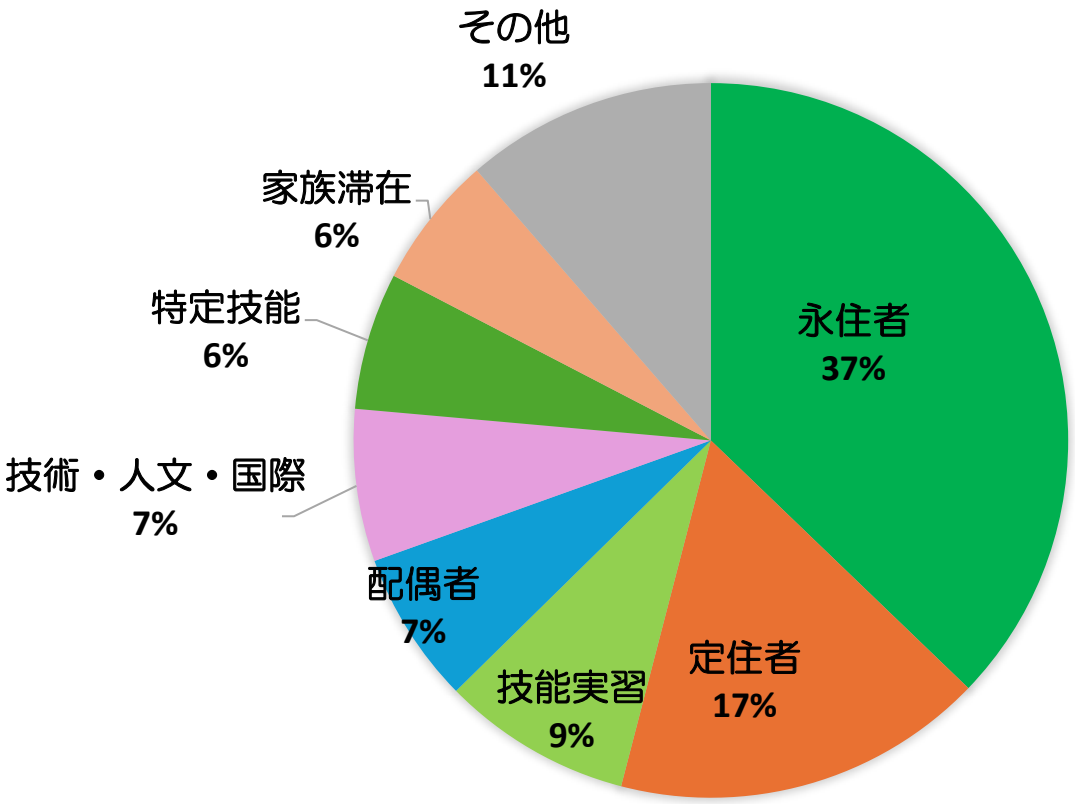
2016年度末（3.5%）



2026年9月末

鈴鹿市の外国籍住民について

在留資格ごとの割合



2026年9月末時点

- ✓ 期限や就労に制限のない外国人が多い
- ✓ 留学生や技能実習生、特定技能の割合は少ない
- ✓ 20年以上住んでいる人も多くいる
- ✓ 長期滞在が進んでおり、家を持つ人も増えている
- ✓ 国籍も在留資格も多様化してきている

技能実習：1号、2号、3号
特定技能：1号、2号
配偶者：　日本人・永住者の配偶者

SIFAについて

❖団体沿革

平成元年　任意団体として設立
平成5年　財団法人に
平成25年　公益財団法人へ

❖職員

常駐職員　5名　事務局長含む

❖会員数

- 賛助会員

団体/企業会員　39団体
個人会員　116名

- ボランティア会員　298名



事業内容



1．国際交流の促進・国際理解に関する事業



2．多文化共生推進事業



3．人材の育成、市民活動の支援

１．国際交流の促進・国際理解に関する事業

１．友好都市交流

アメリカ・オハイオ州ベルフォンテン市

鈴鹿市とベルフォンテン市の中高生を中心とした青少年相互交流

２．国際理解講座

国を取り上げ国際交流・国際協力・多文化共生などがテーマにセミナーを開催する

３．国際理解料理講座

年2回開催。「食」をテーマに文化交流を図る

2. 多文化共生推進事業

4. 国際交流フェスタ「わいわい春まつり」

年1回国際交流フェスタを開催

5. 日本語講座（対面＆オンライン）

対面講座とオンライン形式の2つを開催

6. 相談事業

窓口にて文書の手続き支援や、外国語での心の相談会を開催

7. 長期休みの宿題支援教室

夏休み・冬休みの期間に宿題支援教室を実施
対象は外国にルーツを持つ小学生

３．人材の育成、市民活動の支援

８．地域日本語教室支援

日本語教室の運営安定のための支援

９．日本語ボランティア養成

地域の日本語教室及びサロンで活躍してもらうスタッフの養成

10.多言語災害ボランティア養成

大規模災害時に在住外国人を支援するボランティアの育成

オンライン日本語教室

令和7年度より事業開始。

❖目　的　来日間もない外国人労働者を対象に、日本語学習の環境を整えること

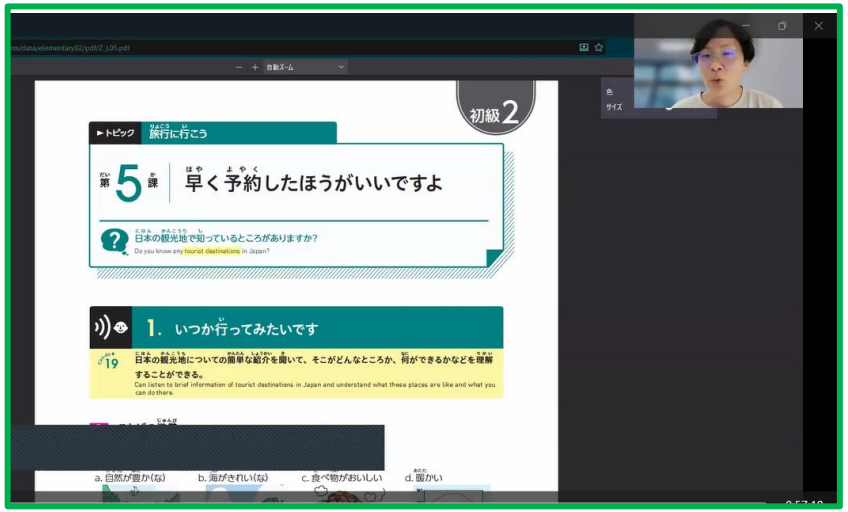
❖対　象　鈴鹿市在住外国人、鈴鹿市内企業に勤める外国人及びその家族

❖方　法　ZOOMを利用したオンラインでの開催

❖講　座　1時間/1講座　12回×3講座　全36回（令和7年度・令和8年度第1クール）
令和8年度第2クールは　12回×5講座　全60回に

❖使用教材 いろどり入門・初級（国際交流基金　発行）

❖受講料　無料（外国人受講者）
参加企業へは団体賛助会費の納入をお願いしている



	R７年度	R８年度
参加人数	３３名	２８名
参加企業	８社	１１社



長期休み時の学習支援教室

令和元年より事業開始

❖目　的　長期休暇時の宿題を完成させ、自信をもって2学期をスタートさせること
保護者に宿題の経験がない。その為家庭での支援が受けられず、宿題を提出できない外国籍児童が多くいる。

❖対　象　鈴鹿市内の小学校に通う外国にルーツを持つ児童

例年、15校40人前後の児童が教室に参加している

❖期　間　夏休み　11日間　冬休み　2日間

❖内　容　ワーク、ポスター作製、習字等のサポート、2学期の学習準備

❖場　所　市内小学校、文化会館、大学等

❖支援者　高校生、大学生、退職教員、一般ボランティアなど









長期休み時の学習支援教室













外国人住民とともにつくる鈴鹿の多文化共生

SIFAの事例紹介



公益財団法人 鈴鹿国際交流協会（SIFA）
中野 千鶴子（Chico）
第２８期多文化共生マネージャー

2026年10月29日

わいわい春まつりを、共につくる



★ステージパフォーマンス













★国際屋台　キッチンカー　民芸品販売♫















多彩な
コーナーが
盛り沢
山！！











わいわい春まつり　実行委員会（実行委員は25名）









当日ボランティアさんたちの力は大きい！！



学生ボランティア



ALT



外国人住民が一緒にダンス！





外国人ボランティアがゴミ分別のアドバイスや募金のお願い



高校ボランティア部が参加

当日ボランティアさんたちの力は大きい！！



高校ボランティア部と連携！！



当日ボランティアさんたちの力は大きい！！



友好都市との交流事業に参加した学生も
地域のイベントに参加！！

ブラジル人学校他、外国人児童も
わいわい春まつりの宣伝に参加！！



市内の各団体とも常に連携！！



社協



鈴鹿市



JC



IATSS
Forum



エスペランサ



運営に関わる国　12か国
販売ブース　9か国・21店舗





出店者を地元のおまつりにも紹介
地域のイベントへの参加をつなぐ

春まつりのつながりを、地域へ広げる



ボランティア数は100名超



MIFILCOの構成









FILJAP-FFWPU





FETJ - Mie

YES- YOUTH FOR ETHICAL SOCIETY

相談から始まった、MIFILCOとの協働

2013年　フィリピンを襲った台風ハイアン

「母国を助けるために、
チャリティーコンサートを開きたい」





SIFAが会場の確保・日本人への広報を担当
司会・通訳も一緒に行い、開催を支える

交流を重ね、協力をお願いできる関係に

毎年、MIFILCOの活動に参加する







交流を重ね、協力をお願いできる関係に

毎年、MIFILCOの活動に参加する



X’mas Party



交流を重ね、協力をお願いできる関係に

毎年、MIFILCOの活動に参加する

独立記念パーティ





交流を重ね、協力をお願いできる関係に

互いの情報や活動を届ける

MIFILCOのイベントなどをSIFAのFacebookで案内
また、MIFILCOのFBページに、Chico（SIFA）から直接発信





鈴鹿青年会議所と協働！！


2012年度 社団法人鈴鹿青年会議所 9月度例
SUZUKA COMMIT
～ひとを知り まちを知り ともに歩む～


一般社団法人
2026年度
鈴鹿青年会議所
8月度例会
担当 まちラボ委員会







鈴鹿大学とも長年に渡り協働！！

留学生へ支援物資をお届け









初めての講師を、準備から支える

国際理解セミナー・料理講座

経験のない方にも、
母国や暮らしを伝える機会を





ベトナム出身の女性の事例

40名の参加者が、文化とともに
彼女自身や地域の外国人住民にも関心を寄せた

地域の団体・学校との連携

必要な場面で、必要な相手と協力

JC（青年会議所）・社会福祉協議会
鈴鹿大学・高校・鈴鹿ロータリー
外国人住民が多く暮らす地域の地域づくり協議会



小学校への出前講座



外国人の人権や多文化共生について学ぶ
子どもの頃から、身近な地域の仲間を知る

コロナ禍に生きた、日頃のつながり





MIFILCO



エスペランサ



ファンファン
サロン



JUF

SIFAが大切にしていること

外国人住民と、
企画・準備から一緒に活動をつくる

一人ひとりの思いや、やってみたいことに寄り添う

交流を続け、地域で協力し合える関係を育てる

事業を通じて、人と人、団体と地域をつないでいく

ご清聴

ありがとうございました

